

MOP6サイドイベント報告 MOP7に向けた活動

2012年12月1日
食農市民ネット
瀬瀬美千世

食農市民ネット主催サイドイベント

- * 日本のGMナタネ自生の実態
- * GM汚染による経済的損失
三重なばな
沖縄GMパイヤ
- * カルタヘナ国内法の問題
- * 海外でのGM汚染の実例



GMナタネ自生調査報告

*2005年～2012年の調査結果

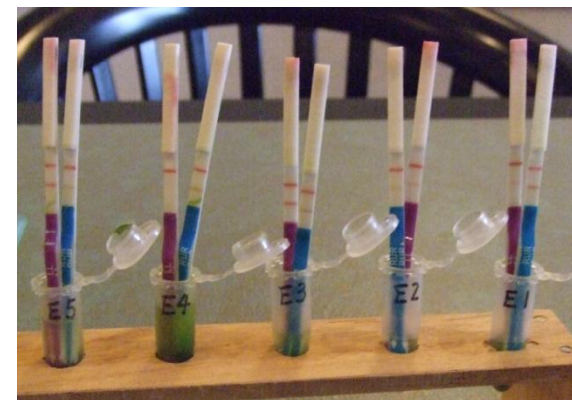
毎年、約1000検体検査
隠れGMの問題

*GMナタネ自生の拡大

陽性率の上昇
港や輸送道路沿いとどまらず住宅地でも確認

*深刻化するGMナタネの自生

多年草化するナタネ
両耐性のGMナタネ
ブロッコリーや雑草との交雑の疑い



経済的損失①

* 三重なばなのケース

市民によるGMナタネ自生調査の結果を受け、三重県は県のブランド野菜「三重なばな」へのGM汚染を懸念して、種子の生産を県外の業者に委託



経済的損失②

* 沖縄GMパパイヤのケース

未承認GMパパイヤの流通が発覚し、
問題のパパイヤ「台農5号」栽培農家は
パパイヤの樹の伐採を余儀なくされた



被害農家35戸、被害総額7,000万円



カルタヘナ国内法の問題点

- *不十分な予防原則
- *限られた対象
- *持続可能な使用への言及なし
- *人の健康影響リスクへの言及なし

海外でのGMナタネ自生問題

* オーストラリアのケース

- 西オーストラリア州の有機農家がGM汚染を理由に有機認証取り消し
- 西オーストラリア州でGMナタネを積んだトラックが事故を起こし、GMナタネを道路に撒き散らした



* スイスのケース

線路脇でGMナタネの自生を確認



MOP7に向けた活動

- *「生物多様性の日」(5月22日)記念イベント
- *MOP7開催1年前イベント
- *MOP7開催地の市民との連携
- *MOP7参加
- *普及啓発活動

